

custom car vol.415

# カスタムCAR

目からウロコな  
NV350スタイリン!



スタンス系の最旬をジャンルレスパッキン

## The Stance NOW!

### アンテナ オブ THE USDM

### New CAL STYLE @ビートルズ

キャラバン、  
ハイエースを猛追か!?

# HOT 1BOX スプリング バトル!

## TYPE200 リム トランポ ユーザー STYLIN'

### 続々登場の NV350リムカタログ

COVER GIRL×CAR

### 星名美津紀

×

### “激着”

## EVERY WAGON

[High-Bridge First]

MAY 2013

# 5

# アゲでもサゲでも遊んでも動いてもヨシ! 大胆不敵すぎの 軽バン

# 軽トラ!

春から始める  
初心者向け  
オーディオ  
カスタム講座

プロたちも夢中!  
「俺が軽トラ・軽バンに  
惚れたワケ」

旧車トレンド  
2013

## 日の丸旧車 カスタム維新!!



● 日の丸旧車 カスタム維新!! ●

ボンネットからライトカバー、エプロン、チンスポイラーはドライカーボンで製作されている。現状、装着されていないが、今後はオイルクーラーがセットされる予定だ。



なんと、フェンダーミラーもドライカーボンとなっている。こちらはハコスカ用アフターパーツとして、ロッキーオートから販売されているアイテムでもある。



リアは13Jだがオバフェンをかましているの、サイズ的には全然ヨユー。実は50mmスプーサーもかましている。ちなみにカーボン製オバフェンは、セミワークスのものから型を取り、ボディ下部まで巻き込むような形にアレンジした。



GTウイングやドラッグボンネット、リアのコンバートメントパネルもドライカーボン製となっている。車重の軽量化と高速化に貢献するのは間違いナシ。極太タイヤで魅せるキャンパー角の付き加減やオバフェンワイドボディ、リアビューは迫力満点!

足元はF/10.5J、R/13Jのワークマイスター!



ダッシュパネルはアルミ板を使ってワンオフ製作。メーター周辺以外はカーボン調としたメーター類はオートメーターをチョイス。ソフトトップはタコもセット。シートはレカロとした。

ワーク・マイスターはF/Rとも15インチで、タイヤサイズはFが225/50-15、Rが225/45-15とかなりの引っぱり。Fのディスクブレーキは300φローター+4ポットキャリパーの組み合わせ。ロッキーオートオリジナル品で刻印入り、しかもボルトオンで取り付け可能だ。さすがにホイールがデカイため、フェンダーに干渉するので、調整式テンションロッドでキャスト角を調整している。

走るためのボディ補強もハッチリ!



今後RB26エンジンをNA仕様にして載せる予定のため、ボディの補強は入念に行っている。各部のスポット溶接から、純正にはないサイドシルのフレームを追加、さらに車体中央部には純正の前後フレームをつなく形で、縦方向に2本のフレームを追加し、ボディ剛性のアップを図っている。

不滅の人気を誇る旧車の雄ハコスカ



ハコスカとして知られているのは3代目となるC10型で、デビューは68年。当初は4ドアセダン、ステーションワゴン(エステート)とパンのラインナップだった。直列6気筒L20型エンジンを搭載する2000GTは、デビュー2か月後に登場。遅れること2年、'70年に2ドアクーペ(ハードトップ)が登場し、S20型エンジン搭載のGT-Rも登場した。ちなみに開発責任者は櫻井真一郎で、2代目から7代目まで担当していた。

旧車のクラシカルフォルムに現代的カスタム技をフル注入  
ハコスカやケンメリ、S30Zなど、人気の旧車に現代的なメカニズムを組み合わせて、フツーに乗り回せる仕様にモディファイ。そんな独自の手法で数々の名車をよみがえらせた「ロッキーオート」が、ハコスカをベースに最強インパクトのニューカーを製作したゾ!  
最大の特徴は、当時のワークススタイルを現代風にアレンジしたカーボン仕様のボディだ! ライトカバー、チンスポ、ボンネット、オバフェン、トランクなど、要所はドライカーボンパーツでアップグレードされ、ボディ全体をカーボンシート貼りですべてコーティング! ハコスカらしい古き良き時代のテイストを残しつつ、現代的なレーシー&アグレッシブイメージでフィニッシュしている。  
このハコスカ・カスタムのアイデンティティーともいえるワイドなオバフェンは、当時のセミワークスから型取りしてボディ側に巻き込むように成形したもの。フェンダー内には、ワーク・マイスターF10・5J、R13Jの極太リムをスワップし、深リム&引張りタイヤの合わせ技で、ハコスカらしいレーシーな旧車イメージをフルブリストする。でもって、サイドシルの左右にはサブフレームを追加して、ボディもしっかりと補強済み。オリジナルの4ポットキャリパー&300φローターでブレーキをアップグレードするなど、見た目だけではなく硬派なカスタムが全身に詰め込まれている。  
今後はNA仕様のRB26エンジンをスワップして、エアコン&パワステ装備の速くて快適な1台に仕上げる予定。クラシカルな旧車フォルムに現代的なルックとメカを注入したこのクルマは、まさに名車ハコスカの正常進化形なのだ!

# カーボン ハコスカ

●ベースカー/71年型 スカイライン GT  
●協力/ロッキーオート ☎0564-58-7080  
<http://www.rockyauto.co.jp/>  
PHOTO/益田和久



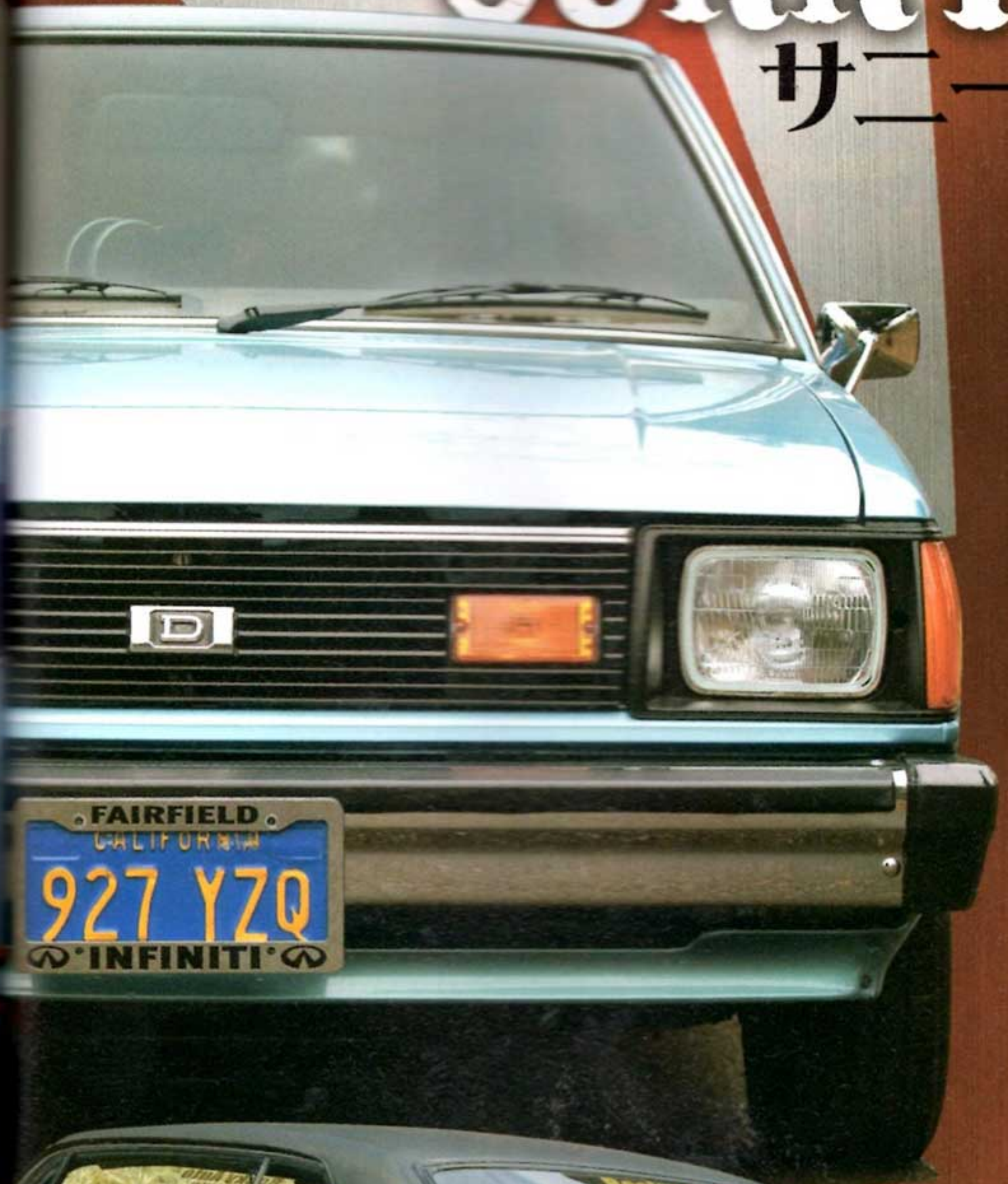
昭和クルマその④ スカイライン  
カーボンボディをまとう異色ハコスカ  
走りに耐え得る仕様強化に抜かりナシ!



昭和クルマその①  
**CEDRIC**  
 セドリック

平成も今や25年。気づけば昭和は遠くなりけり……  
 月日の経つのは早く、今や90年代初頭のクルマですら、  
 セミ旧車としてプレミアのつく時代。  
 そんなご時世にあって今回登場するのは「ザ・昭和」なマジ旧車。  
 30系セドリックを筆頭に510ブル、310サニー、ハコスカと、  
 郷愁を誘うクルマがドン並び！  
 しかへし、そんな昭和エレジー基調ベースを、  
 オレ流確信犯的スタイルで仕上げまくるから気になりまくり！  
 てワケで日の丸旧車の「カスタム維新」、いざその目でとくと見よ!!

昭和クルマ  
 その③ **SUNNY**  
 サニー



昭和クルマその②  
**BLUEBIRD**  
 ブルーバード



昭和クルマその④  
**SKYLINE**  
 スカイライン

いざ夜明け！  
**日の丸旧車**  
**カスタム維新！！**

確信犯的スタイルで攻める昭和クルマが目白押し!!

🌻 日の丸旧車 カスタム維新!! 🌻